

広見



令和8年度
4月15日発行
知立中学校
校長 村山 由久

春、つながりの中で新たな一歩を

やわらかな春の日差しの中、本校北側の桜が今年も見事に花を咲かせました。地域の皆様や卒業生、在校生の思いを受け継いできた桜並木が50年先もつながるように、知立市が本校生徒とともにクラウドファンディング「つながる桜プロジェクト」として、寿命を迎えた桜を少しずつ新たな桜に植え替えています。植え替えられた桜はまだ枝が細いですが、しっかりと花を咲かせました。これまで多くの人の目を楽しませてくれた桜が次世代につながる様子は、長い年月を通して紡がれてきた人と人との「つながり」を静かに語っているかのようです。



本校は、創立80周年という大きな節目を迎えました。これまで学校を支え、守り、育ててくださった先輩方、地域の皆様、そして保護者の皆様に心より感謝申し上げます。11月には80周年記念行事を予定しています。また、体育大会や文化祭などの行事でも80周年を彩る企画ができたらしも考えています。80年積み重ねられてきた歴史と伝統を礎としながら、時代の変化にしなやかに対応し、次の世代へと歩みを進めてまいります。

先日行われた入学式では、176名の新入生を迎え、学校全体が新鮮な空気に包まれました。新入生の少し緊張した引き締まった表情からこれから始まる中学校生活に対して「がんばるぞ」という気持ちを感じました。そして、入学式後に行われた始業式では、2、3年生の在校生の頼もしさを感じさせるまなざし。そこには、「新しい自分に挑戦したい」「今年こそ成長したい」という前向きな思いが確かに息づいていました。



また、本年度からコミュニティ・スクール（学校運営協議会）が本格的にスタートします。学校・家庭・地域がこれまで以上に手を携え、「チームとして子どもたちを支える学校づくり」を進めてまいります。安心できる居場所の中で、子どもたちが互いに学び合い、挑戦し、自らの可能性を広げていけるよう、教職員一同、誠心誠意取り組んでまいります。

80年の歴史の上に咲き誇る桜のように、人とのつながりを何よりも大切にしながら、希望に満ちた一年を皆様と共に築いていきたいと考えております。

本年度も、本校の教育活動へのご理解とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。